

ヒアリング審査 審査基準

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 |
|---------|---|----|
| A. 業務理解 | ①事業の目的、内容及び GIGA スクール構想に係る ICT 環境を取り巻く現状を十分に理解しているか。 | 10 |
| B. 業務計画 | ②端末環境構築について、履行期間内（8 月末迄）に、確実に履行完了できる計画となっているか。 また、柔軟な調整が可能な内容か。 | 10 |
| | ③キitting及び MDM の設定等について、学校現場の実態やセキュリティ要件を十分に考慮し、円滑に授業等を実施できる要件となっているか。 | 10 |
| | ④研修について、教職員の理解度を十分に高め、学校現場において端末を円滑に運用できるスキルが習得できる内容となっているか。 | 10 |
| | ⑤キittingや運用開始後の保守、ヘルプデスク等の各業務において、個人情報等を適切に取り扱うための計画や管理体制が確立されているか。 | 10 |
| | ⑥研修計画や運用保守、ヘルプデスク等において、タブレット端末の入替に伴い発生する課題等を想定し、また、それらに対する適切な解決策を提案しているか。 | 10 |
| C. 実施体制 | ⑦業務履行にあたり、必要な専門的知見または経験等を有する人員が十分に配置されているか。 | 10 |
| | ⑧運用保守及びヘルプデスクについて、ICT 支援員と十分に連携し、問題を迅速かつ的確に分析し、適切なベンダー等と協力することで、円滑な解決を可能とするサポート体制が確立されているか。 | 10 |

| 評価項目 | 評価内容 | 配点 |
|---------|---|-----|
| D. 実績 | ⑨類似業務を履行した実績はあるか。 件数により評価：[件数]*2点（ただし、5件以上の場合は10点とする。） | 10 |
| E. 創意工夫 | ⑩本業務の目的を達成するにあたり、独自のアイデアや工夫が含まれているか。 | 10 |
| 合 計 | | 100 |

注)

- ・ 各評価項目について、配点の項目に記載の点数を最高点とする。
- ・ 評点の範囲は0点から最高点までとし、整数値で評点するものとする。
- ・ 標準点を最高点/2とし、優れているほど加点を、課題や改善点等があるほど減点を行うものとする。